

## 参加される皆様へ

### 参加登録受付

#### 1. 2018年6月23日（土）

沖縄コンベンションセンター 会議棟 A ロビー 8:00～16:30

#### 2018年6月24日（日）

沖縄県市町村自治会館 2F ホワイエ 8:00～11:30

参加申込書に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて参加登録受付にご提出ください。

- ・医師：12,000円
- ・コメディカル（PT, OT, 看護師等）、研究員、大学院生：5,000円
- ・学生：無料（学生証をご提示ください）

登録後は参加登録証（ネームカード）を必ずお付けください。参加登録証を付けていない方のご入場はお断りいたします。

#### 2. 会員の方は抄録集をご持参ください。当日入用の方は実費を申し受けます。（数に限りがあります。）

### 会場内容

1. 抄録集の会場図ならびに会場内の誘導板をご参照ください。
2. 会場内のクロークをご利用ください。
3. 緊急の場合の呼び出しは、沖縄コンベンションセンター会議棟 A ロビー（23日）および沖縄県市町村自治会館 2F ホワイエ（24日）の参加登録受付にて承ります。

### 録音と撮影

会場内での録音および写真・ビデオ撮影は固くお断りいたします。ただし、第30回日本運動器科学学会主催校・海外対応学会および共催企業が、会期中に会場内の写真・ビデオ・音声を記録し、後日、教育や広報などのために、学会誌・ウェブ・冊子などの媒体上で使用する場合があります。参加者各位におかれましては、予めご承知おきください。

### 昼食

昼食は第1、第2会場のランチョンセミナーをご利用ください。数に限りがございますので、予めご了承ください。

## 講演ご発表の先生方へ

演者は10分前までに、各会場の次演者席にご着席ください。

### 発表時間

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| ・シンポジウム         | 口演10分、一括討論 |
| ・学術プロジェクト研究成果発表 | 口演15分      |
| ・一般演題           | 口演6分、討論3分  |

## 発表形式

- ・ PowerPoint による PC プレゼンテーション（1面）のみとします。
- ・ 発表は、演台にモニター、マウス、キーボードを用意いたしますので、演者自身の操作で進めてください。

## 【PC 受付】

2018年6月23日（土）

沖縄コンベンションセンター 会議棟 A ロビー 8:00～16:30

発表30分前までに、PC受付で受付と映像出力チェックを完了してください。

1. PCをご持参いただくか、データをUSBメモリースティックまたはCD-Rにてお持ちください。当日発表に使用するパソコンはWindows 10です。データはMicrosoft PowerPoint 2010 以上に対応いたします。また、PCをご持参いただく場合も念のためUSBメモリースティックまたはCD-Rでバックアップデータをお持ちいただきますようお願いいたします。動画データをご使用の方は、バックアップでPC本体をお持ちいただきますようお願いいたします。
2. Macintoshをご使用の場合は、必ずご自身のPCおよび付属の電源アダプターケーブルをお持ちください。
3. データの作成にあたり、特殊フォントを使用されますと代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊フォントをお使いになるときは画像化し、オブジェクトとして貼り付けてください。
4. 音声出力や動画出力がある場合は必ず係員に申し出てください。解像度はXGA（1024×768）です。35mmスライド等で作成された場合、スライドから文字等がはみ出したり、周囲が欠けることがあります。画面の設定をXGAに合わせてからレイアウトの確認をしてください。
5. スクリーンセーバー、スリープモード等発表の妨げとなるモードは予めオフにしておいてください。
6. 発表データに動画を含む場合は、データ作成後必ず別のPCでも正常に再生できることをご確認ください。
7. データ持ち込み時、動画ファイルを内蔵しているデータの場合は、所定の動画フォルダに動画データが格納されていることをご確認ください。なお、PCをご持参されることをお勧めします。
8. 「発表者ツール」を使用したご発表はできませんので、ご注意ください。
9. メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、データは最新のウイルスソフトを使用してウイルスチェックを行ってください。
10. データは学会終了後、事務局が責任を持って消去いたします。

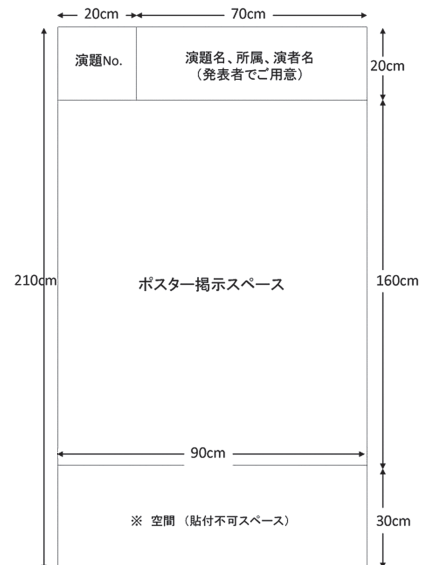
## 【PC を持ち込まれる場合】

1. 電源アダプターは必ずご持参ください。

2. モニター出力端子に D-sub15 ピンが装備されているものに限り（薄型 PC などでは出力端子の規格が異なることがあります）。D-sub15 ピンへの変換ケーブルが必要な場合は、必ずご持参ください。
3. スクリーンセーバーや省電力機能など発表の妨げとなるモードは予めオフに設定してください。
4. 「発表者ツール」を使用したご発表はできませんのでご注意ください。
5. 万一に備え、別途バックアップデータをご持参ください。
6. PC 受付で外部出力および動作確認を行った後、発表 20 分前までに次演者席前に設置してあるオペレーター席へ PC を各自ご持参ください。PC 受付ではお預かりいたしません。
7. お持ち込みの PC は、オペレーター席にてミラーリングされます。事務局でご用意する演台上のモニター、マウス、キーボードを使用してください。
8. お預かりした PC は、講演終了後に会場内のオペレーター席にてご返却いたします。
9. データは最新のウイルスソフトを使用してウイルスチェックを行ってください。

## ポスター発表の先生方へ

1. ポスターの掲示スペースは、縦 210 cm × 幅 90 cm です。右図の「ポスター掲示スペース（縦 160 cm × 幅 90 cm）」に収まるように作成してください。次頁の【演題発表時における利益相反（COI）の開示について】にもとづき、ポスター原稿の下部に、筆頭演者の利益相反状態について記載をお願いいたします。
2. 演題番号は事務局で準備いたしますが、演題名等は各自でご用意ください。
3. 発表は 1 演題 6 分（口演 4 分、討論 2 分）です。
4. セッション開始 10 分前には、提示しているポスターの前で待機してください。
5. 座長の進行指示に従って発表してください。  
発表者の欠席が出た場合、繰り上げて進行する場合があります。
6. 発表の代表者はリボン（会場内に準備）を付けて、待機をしてください。



※ 空いた時間は閲覧時間としてご利用いただけます。

- ・ポスターは撤去時間内に必ず撤去し、お持ち帰りください。
- ・規定の撤去時間内に撤去されていないポスターは、すべて廃棄処分いたしますので、予めご注意ください。

## 利益相反（発表にあたって）

### 【演題発表時における利益相反（COI）の開示について】

日本運動器科学会は、平成 23 年 2 月に公表されました「医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」（日本医学会）に則して、第 28 回日本運動器科学会から発表者の皆様に利益相反状態の開示を行っていただくことといたしました。ご理解のうえ、よろしく願いいたします。

なお、利益相反の有無にかかわらず、すべての発表者に開示していただく必要がありますので、よろしく願いいたします。

#### 開示する対象者

筆頭発表者は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、今回の演題発表に際して、臨床研究に関連する企業や営利を目的とした団体との経済的な関係について COI 状態の有無を開示してください。

#### 開示の方法

筆頭発表者は該当する COI 状態について、発表スライドの 1 枚目に過去 1 年における発表内容と関連のある企業との利益相反（COI）状態を項目別に基準額以上の場合に開示してください。開示書式は、「COI 開示スライド例」を参考にしてください。

#### 開示すべき項目と基準額

以下のいずれかに該当する場合は開示してください。

1. 企業・法人組織や営利を目的とした団体の役員、顧問職については、1つの企業・組織や団体からの報酬額が年間 100 万円以上の場合。
2. 株式の保有については、1つの企業についての 1 年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が 100 万円以上の場合、あるいは当該全株式の 5% 以上を所有する場合。
3. 企業・組織や営利を目的とした団体からの特許権使用料については、1つの権利使用料が年間 100 万円以上の場合。
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業・団体からの年間の講演料が合計 50 万円以上の場合。
5. 企業・組織や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料については、1つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計 50 万円以上の場合。企業・組織や営利を目的とした団体が提供する研究費については、1つの企業・団体から臨床研究（受託研究費・共同研究費など）に対して支払われた総額が年間 200 万円以上の場合。
6. 企業・組織や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金については、1つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座・分野）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間 200 万円以上の場合。

7. 企業・組織や営利を目的とした団体が提供する寄付講座に申告者らが所属している場合。その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの提供については、1つの企業・組織や営利を目的とした団体から受けた総額が年間5万円以上の場合。ただし、6・7については、筆頭発表者個人か、筆頭発表者が所属する部署（講座、分野）あるいは研究室などへ研究成果の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業や営利を目的とした団体などからの研究経費、奨学寄附金などの提供があった場合。

なお、本学会で発表する研究に対して、営利を目的としない団体または、企業・営利を目的とした団体から受けた金銭、物品、研究協力等の援助がある場合は、発表時に内容を明示してください。

#### COI 状態なし様式

スライド例

**第 30 回日本運動器科学会**  
**筆頭発表者の COI 開示**  
 筆頭発表者氏名：○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業等はありません。

#### COI 状態あり様式

スライド例

**第 30 回日本運動器科学会**  
**筆頭発表者の COI 開示**  
 筆頭発表者氏名：○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業等として  
 受託研究・共同研究費：○○製薬  
 奨学寄附金：○○製薬  
 寄付講座所属：あり（○○精機）

### 座長の先生へ

1. セッション開始 10 分前までにご来場いただき、各会場の進行係にお申し出のうえ、次座長席にご着席ください。
2. 進行は時間厳守でお願いいたします。

### 発言される皆様へ

1. 座長の指示に従い、所属・氏名を述べ、簡潔に発言してください。
2. 単なる追加発言はご遠慮ください。

## 日本整形外科学会教育研修講演を 受講される皆様へ

1. 教育研修講演単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「教育研修講演受講申込書」に必要な事項をご記入のうえ、講演開始10分前までに受講料（1講演：1,000円）を添えてお申し込みください。
2. 受講証明
  - ①講演開始10分前から開始10分後までに、IC会員カードを講演会場入り口のカード読み取り機にかざして出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合、入場手続きが完了していない場合、途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。
  - ②学会終了から2週間程度で単位が反映されます。日整会会員専用ページの「専門医制度取得単位照会の単位振替システム」にて単位取得状況をお確かめください。
3. 研修手帳をお持ちの方も、IC会員カードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要な事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。
4. 会員カードをお持ちでない方は、単位登録ができかねます。（仮カード発行はありません。）なお、その場合でも返金はいたしかねます。

### ◆ご注意ください◆

- ・2015年1月1日から、研修会単位取得報告を従来の受講証明書からデジタル方式へと完全に移行しておりますので、専門医および研修期間の会員の方は、受講の際は必ず日整会IC会員カードをご持参ください。「日整会保存用」の受講証明書はありません。カードがお手元がない方は事前に、日本整形外科学会事務局＜03-3816-3671＞までお問い合わせください。学会当日は、土曜日となり日本整形外科学会事務局にて対応できかねますのでご了承ください。  
※なお、本会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご使用いただけませんのでご了承ください。
- ・単位の必須分野番号を受講当日に選択することはできません。後日、日本整形外科学会会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振り替えをお願いします。





- ・日本リハビリテーション医学会
- ・日本脊髄障害医学会
- ・日本義肢装具学会

## 日本リハビリテーション医学会の 教育研修講演を受講される皆様へ

下記講演が日本リハビリテーション医学会の教育講演として認定されております。  
教育研修講演単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「教育研修講演受講申込書」に必要事項  
をご記入のうえ、講演開始10分前までに受講料（1講演：1,000円）を添えてお申し込み  
ください。

- ・教育講演1                      6月23日（土） 9：10～10：10              第2会場  
    「プロフェッショナルによる運動器リハビリテーション治療でロコモを克服  
    —メディカルチェックをした上での熟練療法士施行の運動療法—」  
    田島 文博先生（和歌山県立医科大学）
- ・ランチョンセミナー1      6月23日（土） 12：00～13：00              第1会場  
    「関節リウマチのリハビリテーション—とくにハンドリハとフットリハ—」  
    村澤 章先生（新潟県立リウマチセンター名誉院長）

## 日本リウマチ学会教育研修単位

日本リウマチ学会の教育研修講演単位の取得が可能です。会議棟Aロビー「教育研修講演  
単位受付」にて受け付けます。単位料（1演題につき1,000円）を添えてお申し込みください。

- ※ 単位料の払い戻しはいたしませんのでご注意ください。
- ※ 教育研修講演受講のみで入場される場合も、学会参加費は必要です。
- ※ 学会参加者で単位を必要としない方の聴講は自由です。
- ※ 教育研修会受講証明書は、受講者名および勤務先を各自ご記入のうえ、新規申請・  
更新時まで保管してください。

- ・ランチョンセミナー1      6月23日（土） 12：00～13：00              第1会場  
    「関節リウマチのリハビリテーション—とくにハンドリハとフットリハ—」  
    村澤 章先生（新潟県立リウマチセンター名誉院長）

## 日本リウマチ財団登録医，登録リウマチケア看護師， リウマチ登録薬剤師，教育研修単位

日本リウマチ財団の教育講演単位の取得が可能です。会議棟Aロビー「教育研修講演単  
位受付」にて受け付けます。受講料（1演題につき1,000円）を添えてお申し込みください。

- ※ 受講料の払い戻しはいたしませんのでご注意ください。



※ 教育研修講演受講のみで入場される場合も、学会参加費は必要です。

※ 学会参加者で単位を必要としない方の聴講は自由です。

※ 教育研修単位取得証明書は、受講者名および勤務先を各自ご記入のうえ、新規登録・更新時まで保管してください。

- ・ランチョンセミナー1 6月23日(土) 12:00～13:00 第1会場  
「関節リウマチのリハビリテーション—とくにハンドリハとフットリハ—」  
村澤 章先生(新潟県立リウマチセンター名誉院長)

## 日本運動器科学会認定セラピストの 資格継続に関するお知らせ

日本運動器科学会が認定するセラピストの方々は、1回の日本運動器科学会への出席により、資格継続のための2単位を取得することができます。(資格継続申請には、学会参加での単位は4単位を限度とします。学会の参加登録受付とは受付場所が異なります。)

学会当日、セラピストの受付デスクにて所定の手続きをお済ませください。なお「セラピスト研修認定証番号(9桁の数字)」が必要となりますので、忘れずにご用意ください。

また、今回の第30回日本運動器科学会では、参加単位(2単位)に加えて下記の講演受講で「資格継続研修会受講単位」として各1単位ずつ取得が可能です。(ただし、取得上限が1日4単位までとなっております。)

ご希望の方はセラピスト受付デスクにて学会参加単位の受付と一緒にお申し込みください。事前のお申し込みは必要ありません。また、単位取得料として学会参加費とは別に1単位(1講義)1,000円をセラピスト受付デスクにてお支払いください。なお、講演のみの受講は不可ですので、必ず参加登録をしてください。

### 【資格継続研修会受講単位】

6月23日(土)

- ・教育講演1「プロフェッショナルによる運動器リハビリテーション治療でロコモを克服—メデイカルチェックをした上での熟練療法士施行の運動療法—」(1単位)
- ・教育講演2「肩こり症・腰痛症に対するエコーガイド下トリガーポイント注射—myofascial releaseの解析—」(1単位)
- ・ランチョンセミナー1「関節リウマチのリハビリテーション—とくにハンドリハとフットリハ—」
- ・ランチョンセミナー2「変形性膝関節症の病態と保存治療」  
(※ どちらかのランチョンセミナー受講で1単位取得可能)

6月24日(日)

- ・日本整形外科学会機関認定専門医必修講習【14-1】医療安全  
「インシデント、クレーム報告から考える、整形外科における医療安全」(1単位)

- ・日本整形外科学会機関認定専門医必修講習【14-2】感染対策  
「人工関節周囲感染の予防—手術室環境を中心として—」(1単位)
- ・日本整形外科学会機関認定専門医必修講習【14-3】医療倫理  
「立ち止まる医療倫理のススメ」(1単位)

## 日本医師会生涯教育講座

医師の方には後日、単位付与いたしますので各会場入口付近の芳名台にてご芳名くださいますようお願いいたします。(第1会場は会場内、第2会場は会場前に設置しております。) お名前の記載がない場合、単位登録ができかねますのでご注意ください。

## 各種会議のお知らせ

理事会	6月22日(金) 15:00~16:30	ANAクラウンプラザホテル 沖縄ハーバービュー アイランドブリーズA
評議員会	6月22日(金) 17:00~18:00	ANAクラウンプラザホテル 沖縄ハーバービュー 白鳳
総会	6月23日(土) 13:10~13:55	沖縄コンベンションセンター A1
広報委員会	6月22日(金) 14:00~15:00	ANAクラウンプラザホテル 沖縄ハーバービュー 楓
編集委員会	6月23日(土) 8:00~9:00	沖縄コンベンションセンター A3
学術プロジェクト委員会	6月23日(土) 12:00~12:30	沖縄コンベンションセンター B5
教育研修企画委員会	6月23日(土) 12:15~12:45	沖縄コンベンションセンター C1

## 最優秀演題賞のお知らせ

本大会において、日本運動器科学会およびロコモティブシンドロームの発展に寄与するものに対して最優秀演題賞を設けることにいたしました。抄録審査および口述発表審査により前大会長、本大会長、次大会長にて決定し、閉会式にて発表いたします。